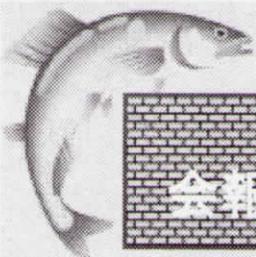


荒瀬ダムの撤去を求める会 会長 本田 進
元坂本村議会議員と町民有志の会代表 木村征男
鮎婦印刷所 0965-45-3325 saifukuji@sakamoto-catv.jp



さけび

荒瀬ダム

水利権延長同意せず

球磨川漁協「被害容認できない」



球磨川漁協の毅然たる姿勢が大きな力である

2/10 熊日

球磨川の最大水利権は漁協 流域住民代表は八代市長

水利権延長に苦言 八代市長「矛盾多い」

浦島知事が撤去方針に再転換した荒瀬ダム(八代市坂本町)をめぐる、県企業局の川口弘幸局長は9日、浦島知事と八代市長を助ね、ダム撤去に向けた協議を推進する立場を明らかにした。浦島知事は水利権延長の期限を2012年まで延長することを求め、八代市長は「矛盾が多い」と苦言を呈した。浦島知事は「撤去を求め、水利権延長は『矛盾が多い』と指摘。撤去に向けた協議を推進する立場を明らかにした。浦島知事は水利権延長の期限を2012年まで延長することを求め、八代市長は「矛盾が多い」と苦言を呈した。浦島知事は「撤去を求め、水利権延長は『矛盾が多い』と指摘。撤去に向けた協議を推進する立場を明らかにした。浦島知事は水利権延長の期限を2012年まで延長することを求め、八代市長は「矛盾が多い」と苦言を呈した。

2/10 朝日

荒瀬ダム撤去は福島市長のマニュヘストであり、議員連盟と歩調を合わせてくださったのも大きな力である

議員連盟のおかげで「正しいことを正しいと言える環境をつくっていただいた」



この会報No.3、4、5の新聞スクラップの通り、ダム撤去運動は「議員連盟」のすばやい行動に負うところが大きいです。会の事務局員である木本生光氏が上記表題の言葉で感謝の意を十四日の議員連盟との懇談会で述べました。
これに先立ち、二月六日には熊本へ出かけ、松野参議、中島衆議、鎌田県議にお礼を述べました。八日は市役所に福島市長を訪ねお礼を述べ、今後の力添えをお願いしました。

「水利権延長しないで」 連盟求める 知事に申し入れへ

浦島知事に「水利権延長しないで」として、連盟は知事に申し入れを求め、撤去を求める。知事に申し入れへ

2年延長説明会 怒り爆発

2月15日 坂本公民館



行政の都合でことが動くことを責める本田会長

1 2年延期は認めない 2 知事が坂本に来て謝罪を企業局に確認する木村代表 左はワイドショーキャスター

「知事自ら謝罪を」 説明会で八代・坂本町住民ら

浦島知事は15日夜、事が自ら地元に来て再び撤去方針転換し、撤去の覚悟を表明し、八代市長と八代市議員らと懇談した。浦島知事は「撤去を求め、水利権延長は『矛盾が多い』と指摘。撤去に向けた協議を推進する立場を明らかにした。浦島知事は水利権延長の期限を2012年まで延長することを求め、八代市長は「矛盾が多い」と苦言を呈した。浦島知事は「撤去を求め、水利権延長は『矛盾が多い』と指摘。撤去に向けた協議を推進する立場を明らかにした。浦島知事は水利権延長の期限を2012年まで延長することを求め、八代市長は「矛盾が多い」と苦言を呈した。」

2/15 熊日

2/16 毎日



浦島知事が撤去方針転換について、地元の住民らに説明する川口弘幸局長